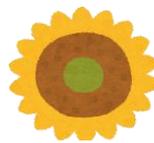


第22号

南部箕蚊屋広域連合



まめ・カフェ通信

～第22回まめ・カフェ開催報告～

令和7年2月27日（木） 18:30～20:00

伯耆町農村環境改善センター 多目的ホール

参加者 28名（参加者 23名、スタッフ 5名）

（薬剤師、保健師、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、その他）

講演

「支えあう地域づくりを考える」

～県内のヤングケアラー・老老介護・ひきこもりの実態から～

講師 鳥取県 福祉保健部 ささえあい福祉局 孤独・孤立対策課
課長補佐 森安 裕章 氏

《参加者の感想》

- ・関わりの少ない事例（特にヤングケアラー・ひきこもり）について聞いたことがよかった。人との接触が少ない時代ですが、意識して関わっていく必要があるなと感じました。
- ・ヤングケアラー・老老介護・ひきこもりの定義や基準はあるものの、支援していく上で、結局は地域とのつながりが必要であると感じました。
- ・ひきこもり、老老介護の問題は、互いに関連しているものがあると感じました。地域とのつながりを大切にして連携していくことを意識していきたいです。
- ・ヤングケアラー・老老介護・ひきこもりのそれぞれの困りごとに対して、具体的にできることは多くなく、支援する関係者が困っているという現実も改めてわかりました。シャドーワークではなくなるようにするためにどうしたらいいのか考えていきたいと思います。



❖ アンケート結果の一部をご紹介させていただきました。

ご協力ありがとうございました。次回も、皆さまのご参加をお待ちしております！

発行／南部箕蚊屋広域連合

Tel：0859-39-6222

Fax：0859-39-6223

まめ・カフェとは??

医療や介護、地域に関わる私たちの仕事ってまめでなければつとまらない。

「まめなかや?（元気ですか）」と、こまめな声かけが関係づくりの第一歩!…多職種が気軽に集ってまめに話せる場所が欲しい☆という声からできたのが、

まめ・カフェです♪

第22回のまめ・カフェは、講師に鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局孤独・孤立対策課 課長補佐の森安裕章さんをお招きして、鳥取県内のヤングケアラー・老老介護・ひきこもりの現状についてお話を頂きました。



その中で、それぞれの概念や、そうした問題が複雑化・深刻化した背景、県の取り組み等について、今年度実施した実態調査の結果も交え、説明を頂き、参加者の皆さんも学びが多かった事と思います。

コロナ下で、地域の行事等が開催中止となり、状況が落ち着いた現在でも、地域や人との交流の機会が減った地域も多くあり、SOSを誰にも出せない人が増えています。困っている人を支援に繋げるためにも日頃から地域の方と連携を図り、地域全体でサポートしていきましょう。